

青森県子どもの生活実態調査 (保護者)

日ごろから県政にご理解・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

このアンケートは、近年、子どもたちを取り巻く環境が大きく変化している中で、青森県内の子育て家庭の生活実態をしっかりと把握し、未来を担う子どもたちが、夢と希望をもって成長できる環境づくりを推進するために実施するものです。

住民基本台帳から、無作為に抽出した青森県内の約 3,450 世帯（小学校 5 年生、中学校 2 年生、16 歳～17 歳（高等学校 2 年生相当年齢）のお子さんがある世帯）にお送りしています。調査の趣旨をご理解いただき、ご回答いただきますようお願いいたします。

回答にあたってのお願い

- このアンケートは、封筒の宛名のお子さんの保護者の方がお答えください。
- このアンケート用紙の質問にある「お子さん」とは、封筒の宛名のお子さんを指します。そのお子さんに兄弟姉妹がいる場合も、封筒の宛名の「お子さん」についてお答えください。
- 選択肢のある問いは、選択肢の番号に○をつけてください。選択肢の「その他」を選んだ場合は、() 内にその内容を記入してください。
- このアンケートは無記名です。お名前を記入する必要はありません。
- あなたご自身やご家庭のことについて、立ち入ったことをお聞きする質問も含まれています。答えにくい質問や答えたくない質問には答えていただく必要はありませんし、途中で回答をやめていただいても構いません。このアンケートは、無記名でかつ回答結果をすべて統計処理することにより、プライバシーが守られていますので、可能な範囲でありのままをお答えください。
- 質問の中にはご家庭の習慣やお子さんの遊び方などについておうかがいする質問がありますが、それらの内容は、県として推奨するものでも否定するものでもありません。あくまで生活の実態を把握するためにおうかがいするものです。
- 記入が終わったアンケート用紙は、お子さんの調査票を入れた「お子さん向けアンケート回収用封筒」と一緒に、提出用封筒（大きい封筒）に入れて、

月 日 () まで にポストに投函してください。（切手を貼る必要はありません。）

【問合わせ先】青森県 健康福祉部 こどもみらい課

直通電話 017-734-9303

受付日時 月～金（祝日を除く）8：30～17：15

あなたのことについて

問1 お住まいの市町村名を教えてください。

問2 お子さんとあなた（回答者）との関係は、以下のどれになりますか。お子さんからみた続柄で、お答えください。（あてはまる番号1つに○）

- | | |
|------|--------------------------------------|
| 1 父親 | 5 兄弟姉妹 |
| 2 母親 | 6 その他（ ） |
| 3 祖父 | 7 施設職員 |
| 4 祖母 | （→施設職員の方は以後の設問に対して、回答できる範囲で回答してください） |

問3 現在のあなたの婚姻状況を教えてください。（あてはまる番号1つに○）

- | | |
|------------------|---------|
| 1 結婚している（事実婚を含む） | 3 死別 |
| 2 離婚（別居中を含む） | 4 未婚・非婚 |

問4 お子さんと同居しているご家族の人数を教えてください（あなたとお子さんも含む）。単身赴任しているご家族も含めてください。

 人

問5 お子さんと同居しているご家族の方は、どなたですか。それぞれ、人数も教えてください。（あてはまる番号すべてに○、人数はカッコの中に数字で回答してください）

※単身赴任しているご家族も含めてください。

- | | | | |
|-----------|-----------|---------------|-------------|
| 1 父親 | 4 祖母（ 人） | 7 弟（ 人） | 10 その他（ 人） |
| 2 母親 | 5 兄（ 人） | 8 妹（ 人） | |
| 3 祖父（ 人） | 6 姉（ 人） | 9 その他の親戚（ 人） | |

問6 お子さんが病気の時や、ご自身の用事の時などに頼れる親族や友人などがいますか。（あてはまる番号1つに○）

- | | |
|------|-------|
| 1 いる | 2 いない |
|------|-------|

あなたの世帯での生活について

問7 あなたの世帯で、次のような手当、公的年金、社会保障給付金の受給額はいくらですか。

(枠内に数字で回答してください)

※該当する収入がない場合には、0とご記入ください。

※兄弟姉妹等にかかわる手当等も含まれます。

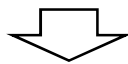
※「児童扶養手当」は、所得が一定水準以下のひとり親等世帯の支援のための手当、「特別児童扶養手当」は、所得が一定水準以下で心身に障がいをもつ児童のいる家庭の支援のための手当です。

	1回あたり金額		年額
A 児童手当	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 00円	× 3回＝	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 00円
B 児童扶養手当	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 00円	× 6回＝	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 00円
C 特別児童扶養手当	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 00円	× 3回＝	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 00円
D 年金（遺族年金、老齢年金など）	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 00円	× 6回＝	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 00円
E 生活保護	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 00円	× 12回＝	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 00円

問8 前年（2022年1月～12月）のあなたの世帯全体の可処分所得（手取り）総額は、合計でおよそいくらですか。就労による所得（会社員の方等は住民税を引く）に加え、問7で回答した手当・年金等の年額に、雇用保険等の支給額や親族等からの仕送りを足した金額でお答えください。

(あてはまる番号1つに○)

1 120万円未満	6 280～310万円未満	11 500～600万円未満
2 120～180万円未満	7 310～340万円未満	12 600～700万円未満
3 180～220万円未満	8 340～360万円未満	13 700～1,000万円未満
4 220～250万円未満	9 360～400万円未満	14 1,000万円以上
5 250～280万円未満	10 400～500万円未満	



就労による可処分所得（手取り） + **児童手当等の支給額等** をお答えください。

(→以下の**参考**により算出)

(→問7で回答した児童手当等の年額に、雇用保険等の支給額や親族等からの仕送りを足して算出)

参考

就労による可処分所得（手取り）について

$$\begin{array}{c} \text{収入} \\ \text{(支払金額)} \end{array} - \begin{array}{c} \text{必要経費} \\ \text{(社会保険料、所得税、住民税)} \end{array} = \begin{array}{c} \text{可処分所得} \\ \text{(手取り)} \end{array}$$

個人事業主の方の可処分所得（手取り）について

$$\begin{array}{c} \text{収入} \\ \text{(事業の売上げ)} \end{array} - \begin{array}{c} \text{経費} \\ \text{(仕入れや人件費)} \end{array} - \begin{array}{c} \text{必要経費} \\ \text{(社会保険料、所得税、住民税)} \end{array} = \begin{array}{c} \text{可処分所得} \\ \text{(手取り)} \end{array}$$

問9 お子さんの生活費や学費について、1か月あたりどのくらいかかっていますか。

平均的な金額を教えてください。(枠内に数字で回答してください)

※封筒の宛名の「お子さん」お一人分の金額をご記入ください。

※費用がかからない場合には、0とご記入ください。

	1か月あたり金額
A 学用品等の費用 (学校で使用するもの)	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 00円
B 塾など、学校外に係る教育費	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 00円
C 子どもの食費 (朝食・昼食・夕食・おやつ)	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 00円
D 子どもの医療費	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 00円
E 子どもの衣服費	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 00円

問10 現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。(あてはまる番号1つに○)

1 大変ゆとりがある	3 ふつう	4 やや苦しい
2 ややゆとりがある		5 大変苦しい

問11 あなたが15歳の頃の、あなたのご家庭の暮らし向きについて、最も近いものに○をつけてください。(あてはまる番号1つに○)

1 大変ゆとりがあった	3 ふつう	4 やや苦しかった
2 ややゆとりがあった		5 大変苦しかった

問12 あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする朝食・昼食・夕食のための食料を買えないことがありましたか。(あてはまる番号1つに○)

1 よくあった	2 時々あった	3 まれにあった	4 全くなかった
---------	---------	----------	----------

問13 あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする衣類を買えないことがありましたか。(あてはまる番号1つに○)

1 よくあった	2 時々あった	3 まれにあった	4 全くなかった
---------	---------	----------	----------

問14 過去1年の間に、経済的な理由で、以下のA～Eのサービス・料金について、支払えないことがありましたか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

	あった	なかった	該当しない (払う必要がない)
A 通信費 (電話料金等)	1	2	3
B 電気料金	1	2	3
C 燃料費 (灯油・ガス等)	1	2	3
D 水道料金	1	2	3
E 家賃	1	2	3

問 15 次のもののうち、経済的理由のために、あなたの世帯にないものはありますか。
(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|------------------------|------------------------|
| 1 子どもの年齢に合った本 | 9 電子レンジ |
| 2 子ども用のスポーツ用品・おもちゃ | 10 電話（携帯電話・スマートフォンを含む） |
| 3 子どもが自宅で宿題をすることができる場所 | 11 インターネットにつながるパソコン |
| 4 洗濯機 | 12 世帯人数分のベッドまたは布団 |
| 5 炊飯器 | 13 急な出費のための貯金（5万円以上） |
| 6 掃除機 | 14 あてはまるものはない |
| 7 暖房機器 | |
| 8 冷房機器 | |

お子さんのお母さまとお父さまの仕事について

全員におうかがいします。

問 16 お子さんのお母さまの現在のご職業は、次のどれに最も近いですか。(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|-----------------|-----------------------------------|-----------------------|
| 1 正社員・正規職員・会社役員 | 3 パート・アルバイト・日雇い・
非常勤職員 | 5 働いていない
(専業主婦を含む) |
| 2 嘱託・契約社員・派遣社員 | 4 自営業（家族従業者、内職、
自由業、フリーランスを含む） | 6 いない、
わからない |

問 16 で「1」～「4」を選んだ方におうかがいします。

問 16-1 お子さんのお母さまは、1週間に平均何時間、お仕事をされていますか。
(あてはまる番号1つに○) ※複数のお仕事をもっている場合は合算してください。

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1 20 時間未満 | 5 60 時間以上 70 時間未満 |
| 2 20 時間以上 40 時間未満 | 6 70 時間以上 |
| 3 40 時間以上 50 時間未満 | 7 わからない |
| 4 50 時間以上 60 時間未満 | |

問 16 で「1」～「4」を選んだ方におうかがいします。

問 16-2 お子さんのお母さまは、平日の日中以外の勤務がありますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | | |
|----------------|-----------------------------|-----------------|
| 1 早朝（5～8時） | 4 土曜出勤 | 7 平日の日中以外の勤務はない |
| 2 夜勤（20時～22時） | 5 日曜・祝日出勤 | |
| 3 深夜勤務（22時～5時） | 6 その他（ ） | |

全員におうかがいします。

問 17 お子さんのお父さまの現在のご職業は、次のどれに最も近いですか。(あてはまる番号1つに○)

1 正社員・正規職員・会社役員	3 パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員	5 働いていない (専業主夫を含む)
2 嘱託・契約社員・派遣社員	4 自営業(家族従業者、内職、自由業、フリーランスを含む)	6 いない、わからない

問 17で「1」～「4」を選んだ方におうかがいします。

問 17-1 お子さんのお父さまは、1週間に平均何時間、お仕事をされていますか。
(あてはまる番号1つに○) ※複数のお仕事をもっている場合は合算してください。

1 20時間未満	5 60時間以上 70時間未満
2 20時間以上 40時間未満	6 70時間以上
3 40時間以上 50時間未満	7 わからない
4 50時間以上 60時間未満	

問 17で「1」～「4」を選んだ方におうかがいします。

問 17-2 お子さんのお父さまは、平日の日中以外の勤務がありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1 早朝(5～8時)	4 土曜出勤	7 平日の日中以外の勤務はない
2 夜勤(20時～22時)	5 日曜・祝日出勤	
3 深夜勤務(22時～5時)	6 その他()	

お子さんとのかかわりについて

問 18 あなたのご家庭では、お子さんに対して、次のことをしていますか。
(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

	よくする	時々する	あまりしない	全くしない
A 毎日お子さんに朝食を食べさせている	1	2	3	4
B お子さんの勉強をみる	1	2	3	4
C お子さんとからだを動かして遊ぶ(キャッチボールなど)	1	2	3	4
D お子さんと学校生活の話をする	1	2	3	4
E お子さんと政治経済・社会問題などのニュースの話をする	1	2	3	4
F お子さんに本や新聞(電子書籍は含むが、漫画や雑誌、教科書、参考書は除く)を読むようにすすめている	1	2	3	4
G お子さんが小さい頃、絵本の読み聞かせをした	1	2	3	4
H お子さんの将来(夢、進路、職業等)について、お子さんと一緒に考えたり、話をする	1	2	3	4

問 19 あなたのご家庭では、次のような体験をすることがありますか。

(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

	ある	ない		
		経済的な理由で	時間の制約で	その他の理由で
A 海水浴に行く	1	2	3	4
B 博物館・科学館・美術館などに行く	1	2	3	4
C キャンプやバーベキューに行く	1	2	3	4
D スポーツ観戦や観劇に行く	1	2	3	4
E 遊園地やテーマパークに行く	1	2	3	4

問 20 あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

	している	していない	
		したくない (方針ではない)	経済的に できない
A 毎月お小遣いを渡す	1	2	3
B 毎年新しい洋服・靴を買う	1	2	3
C 習い事(音楽、スポーツ、習字等)に通わせる	1	2	3
D 学習塾に通わせる(または家庭教師に来てもらう)	1	2	3
E お誕生日のお祝いをする	1	2	3
F 1年に1回くらい家族旅行に行く	1	2	3
G クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる	1	2	3

問 21 あなたのご家庭では、お子さんに対して、次のことをしていますか。

(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

	よくする	時々する	あまりしない	全くしない
A 授業参観や運動会などの学校行事への参加	1	2	3	4
B PTA活動や保護者会などへの参加	1	2	3	4

問 22 あなたのご家庭では、平日の夕方(放課後の時間帯)から夜の時間帯に、子どもだけで過ごすことがありますか。

(あてはまる番号1つに○)

1 ほぼ毎日ある	2 時々ある	3 ない
----------	--------	------

お子さんの教育のことについて

問 23 あなたは、お子さんに、どの段階までの教育を受けさせたいと考えていますか。あなたのお考えに最も近いものに○をつけてください。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

	中学	高校	短大・高専・ 専門学校	大学または それ以上	わからない
① 理想的な教育段階	1	2	3	4	5
② 現実的な教育段階	1	2	3	4	5

問 23 で理想と現実的な教育段階に違いがある方におうかがいします。

問 23-1 あなたが、そのように考えた理由を選んでください。(あてはまる番号1つに○)

1 子どもが希望しているから	4 家族の理解が得られないから
2 子どもの学力を考慮したから	5 その他 ()
3 経済的に余裕がないから	

お子さんのお母さまとお父さまの経験について

全員におうかがいします。

問 24 お子さんのお母さまが、最後に通った学校は次のどちらにあたりますか。

(あてはまる番号1つに○)

※お子さんにお母さまがいらっしゃらない場合は、問 25 にお進みください。

1 中学校	6 大学
2 高等学校 (全日制)	7 大学院
3 高等学校 (定時制または通信制)	8 その他 ()
4 高等専門学校 (高専)・短期大学	9 わからない
5 専門学校	

問 24 で「1」～「8」を選んだ方におうかがいします。

問 24-1 お子さんのお母さまは、問 24 で答えた学校を卒業されましたか。(あてはまる番号1つに○)

1 卒業した	2 中途退学した	3 その他 ()
--------	----------	-----------

問 25 お子さんのお父さまが、最後に通った学校は次のどちらにあたりますか。

(あてはまる番号1つに○)

※お子さんにお父さまがいらっしゃらない場合は、問 26 にお進みください。

1 中学校	6 大学
2 高等学校 (全日制)	7 大学院
3 高等学校 (定時制または通信制)	8 その他 ()
4 高等専門学校 (高専)・短期大学	9 わからない
5 専門学校	

問 25 で「1」～「8」を選んだ方におうかがいします。

問 25-1 お子さんのお父さまは、問 25 で答えた学校を卒業されましたか。(あてはまる番号1つに○)

1 卒業した	2 中途退学した	3 その他 ()
--------	----------	-----------

あなたとお子さんの健康状態について

問 26 あなたとお子さんの健康状態についておうかがいします。それぞれ、最も近いものに○をつけてください。(それぞれ、あてはまる番号に1つに○)

	よい	まあよい	ふつう	あまりよくない	よくない
① あなたの健康状態	1	2	3	4	5
② お子さんの健康状態	1	2	3	4	5

問 27 過去1年間に、お子さんを医療機関で受診させた方がよいと思ったが、実際には受診させなかったことがありましたか。(あてはまる番号1つに○)

1 あった	2 なかった →問 28 へ
-------	----------------

問 27 で「1 あった」を選んだ方におうかがいします。

問 27-1 その理由は、何ですか。以下の中から、最も近いものに○をつけてください。(あてはまる番号1つに○)

1 公的医療保険に加入しておらず、医療費の支払いができなかったため
2 公的医療保険に加入していたが、医療機関で自己負担金を支払うことができないと思ったため
3 子ども本人が受診しなかったため
4 医療機関までの距離が遠く、通院することが困難であったため
5 多忙で、医療機関に連れて行く時間がなかったため
6 最初は受診させようと思ったが、子どもの様子をみて、受診させなくてもよいと判断したため
7 自分の健康状態が悪かったため
8 その他 ()

全員におうかがいします。

問 28 次のA～Fの質問について、あなたは、ここ1か月の間にどのくらいの頻度で感じましたか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

	いつも	たいてい	時々	少しだけ	全くない
A 神経過敏に感じましたか (明るさや音などに過剰に反応すると感じましたか)	1	2	3	4	5
B 絶望的だと感じましたか	1	2	3	4	5
C そわそわ、落ち着かなく感じましたか	1	2	3	4	5
D 気分が沈み込んで、何が起ころうとも気が晴れないように感じましたか	1	2	3	4	5
E 何をするのも面倒だと感じましたか	1	2	3	4	5
F 自分は価値のない人間だと感じましたか	1	2	3	4	5

困った時の相談先と公的支援の利用状況について

問 29 あなたが本当に困った時や悩みがある時に、相談する相手や相談先はどこですか。

(あてはまる番号すべてに○)

1 配偶者・パートナー	6 学校の先生・スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー	11 インターネットサイトへの書き込み
2 親	7 公的機関や役所・役場の相談員	12 その他 ()
3 兄弟、その他の親戚	8 地域の民生委員・児童委員	13 相談できる相手がいない
4 知人や友人	9 民間の支援団体・電話相談	
5 職場関係者	10 医療機関の医師や看護師	

問 30 次のA～Eの支援制度等をこれまでに利用したことがありますか。利用したことがない場合は、その理由に最も近いものに○をつけてください。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

	利用したことがある	利用したことがない			
		利用したかったが条件を満たしていなかった	利用したかったが利用の仕方がわからなかった	利用したいと思ったことがなかった(そもそも制度の対象外)	制度等について全く知らなかった
A 児童扶養手当	1	2	3	4	5
B 就学援助	1	2	3	4	5
C 生活保護	1	2	3	4	5
D 母子父子寡婦福祉資金貸付金	1	2	3	4	5
E 生活福祉資金貸付金	1	2	3	4	5

<参考>

A 児童扶養手当	所得が一定水準以下のひとり親等世帯の支援のための手当(児童手当とは異なります)
B 就学援助	経済的理由により就学が困難な子どもの保護者に、学用品費等を援助する制度
C 生活保護	病気や失業などのため、生活費や医療費に困り、生活ができなくなった場合に最低限度の生活を保障する制度
D 母子父子寡婦福祉資金貸付金	ひとり親世帯を対象にした、修学・知識技能の習得・生活の維持のための資金貸付(無利子又は低利)
E 生活福祉資金貸付金	所得が一定水準以下の世帯等を対象とした、各種の資金貸付(無利子又は低利)

問 31 次のA～Dの支援制度等をこれまでに利用したことがありますか。利用したことがない場合は、その理由に最も近いものに○をつけてください。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

	利用したことがある	利用したことがない		
		利用したい	利用してみたいが 近くにない	利用したくない する必要はない
A 子ども食堂（無料または、安価で食事を提供）	1	2	3	4
B 食料支援（食料の無料提供）	1	2	3	4
C 居場所づくり（無料で、子どもが自由に過ごすことができる場所の提供）	1	2	3	4
D 学習支援（無料で、宿題など学習指導を提供）	1	2	3	4

問 32 あなたは、子どもに関する制度・サービスの情報をどのような方法で受け取っていますか。
(あてはまる番号すべてに○)

1 行政機関の広報誌	6 家族からの情報
2 行政機関のホームページ	7 子どものクラスメート等の保護者からの情報
3 SNS（LINE、X(旧ツイッター)など)	8 友人からの情報
4 学校からのお便り（紙のもの）	9 その他（ ）
5 学校からのメール	

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。